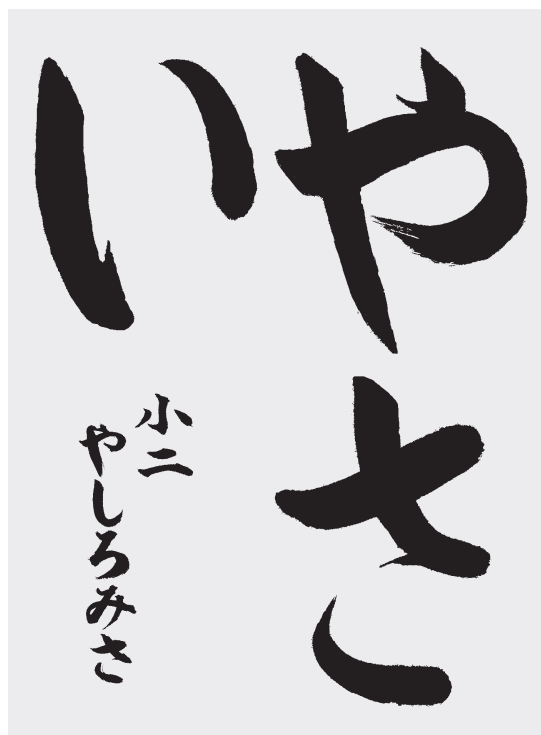
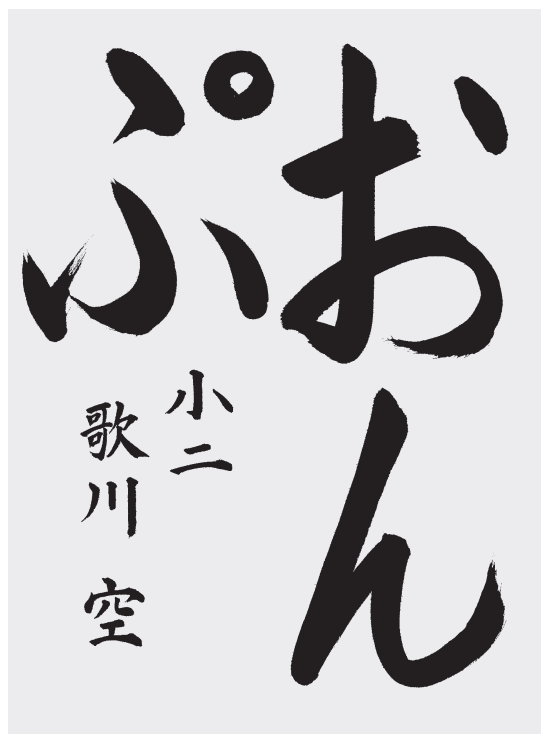


〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



橋本玉扇先生

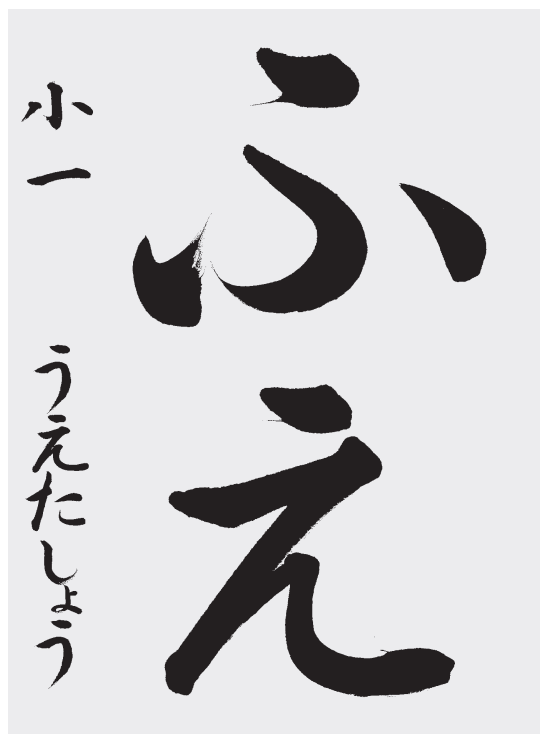


種谷萬城先生

幼・小学1年参考手本



菊池富美子先生



川島舟錦先生

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



田守光昭先生

小学3年参考手本



岩垣若翠先生



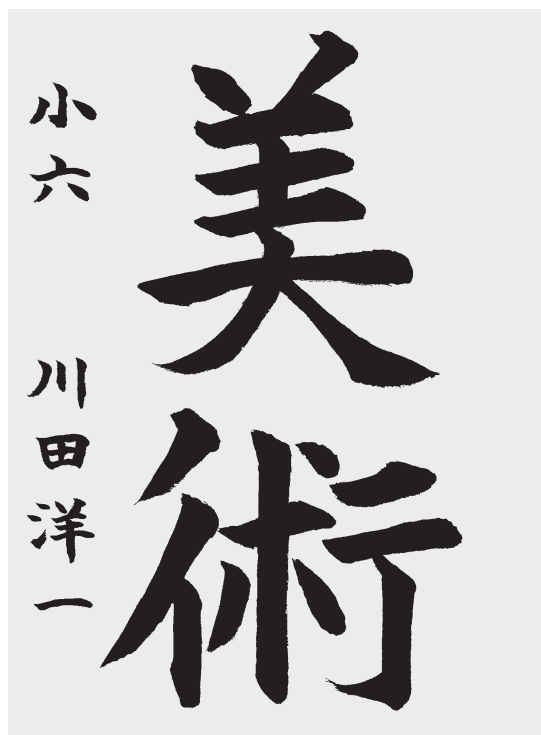
武山櫻子先生



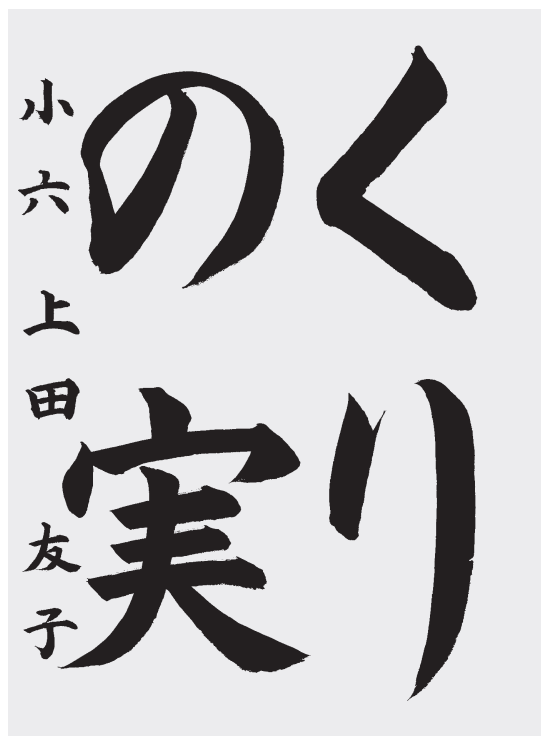
白石和楓先生

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

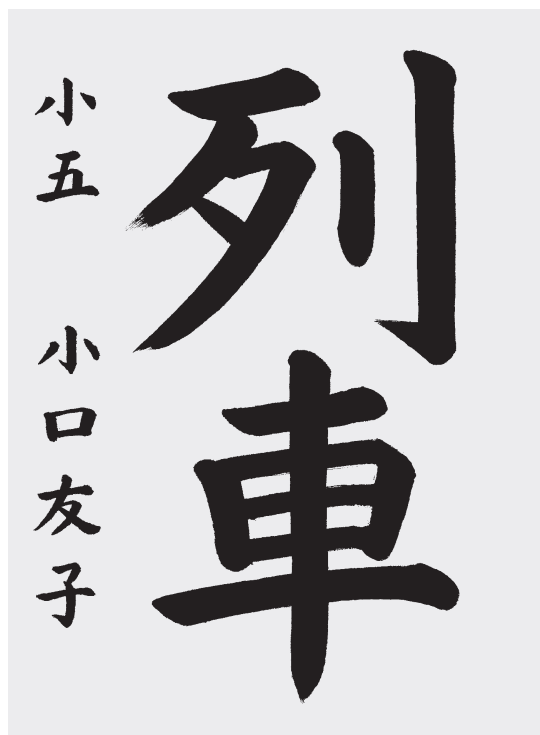


後藤大峰先生

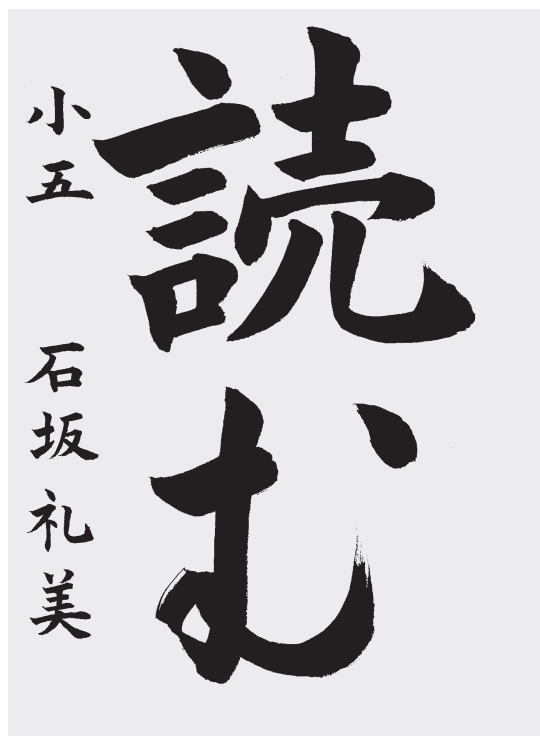


小竹石雲先生

小学5年参考手本



小浜大明先生



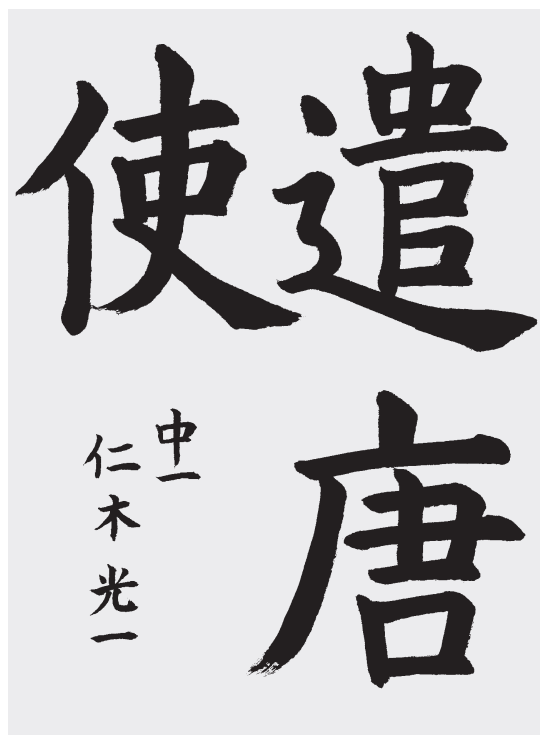
名越蒼竹先生

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

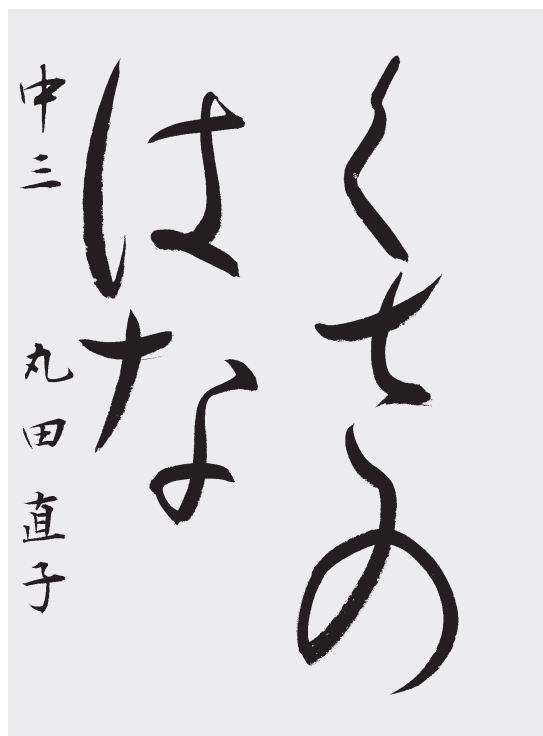
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



広瀬 舟雲 先生



坂本 素雪 先生



下谷 洋子 先生



辻元 大雲 先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

ま (じげん)
末末あま
ま(ゴ)ま(明)
ま(教)

ふえ (じげん)
ふえ(ゴ)ふえ(明)
ふえ(教)

ふえ (じげん)
ふえ(ゴ)ふえ(明)
ふえ(教)

2年

やさい (じげん)
やさい(ゴ)やさい(明)
やさい(教)

おん (じげん)
おん(ゴ)おん(明)
おん(教)

3年

月見 (とうかん)
月見(明)
月見(教)

月見 (とうかん)
月見(明)
月見(教)

光る (じげん)
光る(明)
光る(教)

光る (じげん)
光る(明)
光る(教)

光る (じげん)
光る(明)
光る(教)

光る (じげん)
光る(明)
光る(教)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

4年

平行 (中心)
平行(明)
平行(教)

平行 (中心)
平行(明)
平行(教)

虫のこえ (止め)
虫のこえ(明)
虫のこえ(教)

虫のこえ (止め)
虫のこえ(明)
虫のこえ(教)

5年

列車 (等間かく)
列車(明)
列車(教)

列車 (等間かく)
列車(明)
列車(教)

読む (中心)
読む(明)
読む(教)

読む (中心)
読む(明)
読む(教)

読む (中心)
読む(明)
読む(教)

読む (中心)
読む(明)
読む(教)

毛筆参考手本解説(2)

6 年

中学

やさしい行書

美術
等間かく
中心

美術(ヨ)

美術(明)

美術(教)

〈筆順〉

ソ ム ヤ

ミ ミ 美

イ 什 術

術 術 術

のく
実り
中心

くりの実(ヨ)

くりの実(明)

くりの実(教)

〈許容〉

方向

夫(とめ)

〈筆順〉

ハ ム 宝

実 実

平安の
三筆

つながる気持ちで

〈筆順〉

一 一 フ ム 平

一 ハ ム 安 安

一 二 三

竹 竹 竹 竹 竹

筆順の変化

夢 無 我
点画の連続

形の変化

点の省略

〈筆順〉

ハ ム 無 無 無 無

ハ ム 手 我 我 我

サ 竹 曲 夢 夢

一 フ 口 中

遣唐使
中心

遣唐使(ヨ)

遣唐使(明)

遣唐使(教)

〈筆順〉

ロ 中 曲

青 青 遣

一 广 戸

戸 唐 唐

イ 仁 何

何 使 使

はな
ゆっくり
止める
つながる気持ちで

ひらがなの字源

(406)

な	は	の	さ	く	字源
奈	波	乃	左	久	字形
な	は	の	さ	く	

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

※字源については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼・小学 1 年

硬筆參考手本

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体（ゴ）・明朝体（明）・教科書体（教）・HGP行書体（H）

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
二									
名 前									
小谷 麦									

支 部 名						
	は					
	な					と
だん・きゅう						
	し					も
がくねん						
一	ま					だ
な ま え						
か	し					ち
また	よ					と
ゆ						
ら	う。					

^{ちうしん}中心
青
^{とまかん}等間かく
三^{さん}かくめをながく
一十圭 青青青

^{ちうしん}中心
赤
^{とめ}はね
はらい
赤(明) 赤(教)
一十圭 赤赤赤

中心 ちゅうしん

 白 (ヨ) 白 (明) 白 (教)
 へひつじゅん
 ノイ白白白

画かくの長ながさに気きを付つけて書かきましよう。

とめ
ち
とめ
ち(ヨ)ち(明)ち(教)

ちゅうじん
中心
1
2
3

も

ひつじゅんにちゅうい

も(ヨ) も(明) も(教)

とめ
と(ヨ)と明
と教

「とめ」「はね」「はらい」をただしくかきましよう。

〔9月7日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年

小学 3 年

支 部 名		た	地	
		い	下	日
段 ・ 級		へ	の	本
		ん	マ	は
学 年		活	グ	活
四		発	マ	火
名 前		で	の	山
市原永人		す	活	が
		。	動	多
			が	く

[illegible]

漢字の外形を見て、正しく整えて書きましよう

中心

ななめ分間

それぞれのほらいの方向に注意

多(ヨ) 多(明) 多(教)

〈筆順〉 ノ ク タ タ 多 多 多

横が出る
たてが出る

活(ヨ) 活(明) 活(教)

〈筆順〉 シ シ シ 汗 汗 汗 活

曲がり

発(ヨ) 発(明) 発(教)

「発」の筆順に注意!

漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう

「空」の字形をととのえて書きましよう。

夜 (じけい)
「はらい」の方向に注意 (ほうこう ちゅうい)
夜 (明) (や へい)
夜 (教) (や けう)

空 (あなかんむり) + 工
空 (明) (くう へい)
空 (教) (くう けう)

光 (ひつじゅん) まがり
光 (明) (こう へい)
光 (教) (こう けう)

光 (ひつじゅん) まがり
光 (明) (こう へい)
光 (教) (こう けう)

〔9月7日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

小学 5 年

支部名		の	え		
		用	て		台
段・級		意	、		風
		が			な
学 年		大	食		と
六		切	料		の
名 前		。	や		天
			生		災
			活		に
			用		備
			品		

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
五									
名 前									
森 みくる									

中心



食(ヨ) 食(明) 食(教)
 人々今含食食
 〈筆順に注意〉

中心

備

備(三) 備(明) 備(教)

虫は几から下へ出ないように

中心

The character '風' (wind) is shown within a square frame. A vertical dashed line passes through the center of the character. A small circle with a dot inside is positioned at the center of the character, indicating the center point.

風(三) 風(明) 風(教)
 八 八 同 風 風
 (筆順に注意)

漢字の字形を整えて書きましょう。

中心
考
長くのびやか

考(三) 考(明) 考(教)
 一画で書く
 一十土才考考
 〔筆順〕

長く
表

それぞれの「はらい」の
方向と長さに注意
〈筆順〉
一 十 主 尹 耂 表 表
表(教) 表(明) 表(ヨ)

是頁
「是」一
等度

一度止めて右へはらう
 「是」に「頁」をのせる
 〈筆順〉

日 早 早 是 題 題

題 (教) 題 (明) 題 (コ)

一字のつりあいよく、字形を整えましょう。

〔9月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

中 学 生 (楷 書)

支 部 名				
段 ・ 級				
学 年	中二			
名 前	佐田夢子			

漢字を書く時、ひと筆で書ける
点や線を「画」といい、それを合計
したものを「画数」という。

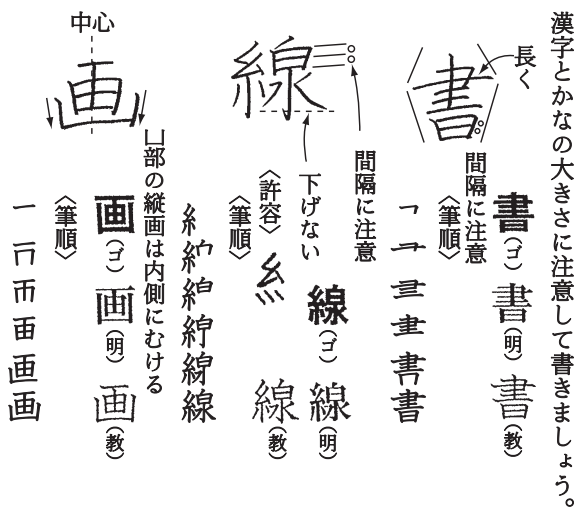
支 部 名				
段 ・ 級				
学 年	中二			
名 前	佐田夢子			

漢字を書く時、ひと筆で書ける
点や線を「画」といい、それを合計
したものを「画数」という。



・行書のワンポイントアドバイス
「書」の行書の筆順は2通りあり、小学校で習ったように長い縦画を6画目に書く方法と、②のように長い縦画を最後に書く方法があります。「書」字が2ヶ所出てくるので①と②両方用いて練習することができます。

空海の手紙
の中に②の
書き方がみ
られます。



これからの作品締切日と課題

令和7年10月号～8年3月号までの作品締切日と毛筆課題

10月号の硬筆課題
※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
秋の夜長	有徳(孔子廟・集字)	庭園	青空	考える	水玉	このは	ら	10月6日	10月
ぐも いわし		気配り	里の秋	風力	ランプ	もみじ	きく		
漢和辞典	運河(孔子廟・集字)	街角	ちぎれ雲	葉	点	あかり	ひ	11月4日	11月
あきのくれ		現代の書	野原	赤い実	火山	リズム	そら		
字源を知る	海月(集字聖・集字)	ブランド	冬山の朝	詩人	マウス	まほう	お	12月3日	12月
しぐれかな		誠実	理想	もみの木	森	ひなた	かぶ		
白雪紅梅	神秘(集字聖・集字)	湖水	働く	毛筆	馬	てがみ	さ	1月5日	1月
しらゆき		事始め	福笑い	星の光	大会	へいわ	うま		
三寒四温	名品(九成宮・集字)	発展	クレヨン	切手	金づち	ミルク	な	2月8日	2月
たけうま		氷点下	最初	とりの声	土星	きもの	おに		
万里長城	東雲(九成宮・集字)	公式戦	信念	竹ざいく	テレビ	もけい	み	3月9日	3月
しばらくは 花の上なる 月夜かな		世界地図	花だより	緑茶	白くま	おやつ	むれ		

幼・小1

み	
ま	ふ
し	し
た	ぎ
。	な
	え
	を

小 2

し	
み	遠
で	足
す	に
。	行
	く
	の
	が
	楽

小 3

れ	
な	あ
ら	し
山	た
に	の
登	天
ろ	気
う	が
。	晴

小 4

い	た	
に	く	信
走	さん	号
り	の	が
出	車	青
し	が	に
た	い	変
°	っ	わ
	せ	る
		と

小 5

作	っ	
文	た	最
に	こ	近
書	と	、
い	を	家
て	思	や
み	い	学
よ	出	校
う	し	で
°	て	あ

小 6

お	ガ	
い	ス	二
も	と	酸
な	も	化
い	い	炭
気	い	素
体	、	は
で	色	、
す	や	炭
。	に	酸

中学生

陰曆九月十三夜の月を「豆名月」と呼び、枝豆を供える習慣がありました。

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第102回 漢字「馬」の変遷 《3本の毛の意味》

はじめに「馬」という漢字の変遷について述べたいと思います。①は、甲骨文字の馬。②は、金文の馬。③は、小篆の馬。④は、楷書の馬です。馬という漢字の書体が生まれた時代が古い方から新しい方(①から④)へ並べてみました。これらの中では一番古い書体の甲骨文字をみてみると、「馬」の絵に一番近い様相を示していますが、じっくり眺めてみると「目+胴体+足+しっぽ+三本の背中の毛」からこの文字が成り立っているのが判ると思います。三本の毛のついている場所が、背中の位置であることから、これは「たてがみ」を表しているということが判ります。

ところが、金文の時代になると、三本の毛の位置が文字の上の方に移動して、目から毛が生えているように見えるようになります。本来は「たてがみ」であったものが、移動した位置から察するに「まつ毛」のようにみえるようになっていきます。

ここで先に述べておかねばならないことがあります、漢字の世界では、「一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、百、千、万」という法則があるということです。つまり漢字の世界では、一つのものは1、二つのものは2、三つのものは3、そしてそれよりも多い数もすべ

て3本の線で表すという法則があるのです。毛が3本で表現されているものは、「毛が3本以上ある。」つまり「毛がいっぱいある」ということを表しているのです。五本でも、十本でも百本でも、一万本でも、たとえ百万本でも三本の線で表すということを知ると、漢字の世界はとも面白くものに見えてくると思います。③の小篆の馬になると字形は、かなり現代の楷書の「馬」の形に似てきます。

④の楷書の「馬」は、小学校二年生で学習する漢字ですが、よく見て観察してみると、ここにも「目」と、たてがみが移動した「3本の毛」の痕跡が残っていること(⑤)が判ります。みなさんご存知でしたか。

④楷書	①甲骨文字
馬	
⑤目+毛が3本	②金文
馬	
	③小篆

今月のホープ



小六 山田真澄 (翠)

基本点画をしっかりと把握し、伸びやかな筆致で収め、余白が美しいです。名前もバランスよく整いました。



小二 古川航大 (翔雲)

うで おお うご せん ふとほそ へん か
腕を大きく動かし線の太細の変化をつけた。きれいな払いも目を引きみ
ていて気持ちのよい作品に仕上げました。

支那名	わかば	段・級	三上	学 年	中五	氏 名	雲津 香子
近頃は、安全で健康によいものを求める人々を中心に突然酵母パンが見直されている。							

中三 雲津 香子 (わかば書道教室)

漢字、かなの調和が美しく、行書の自然な流れが目を引く作品です。日頃の作品に対する真摯な姿勢が窺えます。

支那名	福山	段・級	四上	学 年	四	氏 名	田井中絵湖
で 行 き ま し た 。							
い 海 原 を ゆ っ く り 進 ん							
大 き な 白 い 船 が 、 青							

小四 田井中 絵湖 (福山塾)

マスいっぱいに広がる漢字とかなの調和が見事です。正確な字形活力あふれる線質に清々しさを感じます。

第79回書道芸術院展併催
第77回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和 8 年 2 月 5 日(木)～ 2 月 11 日(水・祝) 9：30～17：30
ただし、2 月 11 日は 14：00 まで（入場は 30 分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第 1 部 幼児・小学生
第 2 部 中学生
第 3 部 高校生
第 4 部 大学生・専門学校生
（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第 1 部小学生部の内）に
おいては招待出品とします。出品料は無料）

部 門 ① 半紙部門（たて 34 cm よこ 25 cm）
② 半切1/2部門（70 cm×35 cm）
（どちらの部門にも出品できます。）

	半 紙 部 門	半 切 1/2 部 門
出品点数	・ <u>一人何点でも出品できます。</u> ・ 団体、個人とも 10 点以上で参加できます。 ※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。	・ <u>一人 3 点まで出品できます。</u> ・ 団体、個人とも 1 点以上で参加できます。
出 品 料	・ 1 点 500 円	・ 1 点 1,000 円（一人 3 点まで）
募集作品	1 書写、書道作品、字句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。 （作品表下部に鉛筆で氏名を記入）	1 <u>幼児・小・中学生は別紙規定課題</u> 2 <u>高校、大学生は課題自由（創作または臨書）</u> 3 幼小中学生は <u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。 （作品表下部に鉛筆で氏名を記入）
作品大きさ	・ <u>普通の半紙版以内（たて長使用）</u> （たて 34cm よこ 25cm 以内） （この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付）	・ 小画箋半切1/2以内（70cm×35cm） ・ <u>幼児・小・中学生は縦長使用に限る。</u> ・ <u>高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由）</u> （この大きさ以内のものは半切1/2に糊付）
出品要領	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>（①～③は内申上位 1 割について記入）</u> ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※多数出品の場合も 1 枚ごとに全て記入。 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。	1 同一人の作品は左上をゼムクリップ止め 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 <u>（①～③は内申上位 1 割について記入）</u> ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※ 3 点出品の場合も 1 枚ごとに記入。 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入 日 時 令和 7 年（2025年）10月20日（月）
場 所 〒101 - 0031
東京都千代田区東神田1－16－7 東神田プラザビル 3 階
書道芸術院内 全国学生書道展事務局

半切 $\frac{1}{2}$ 部門課題

	課題①	課題②	課題③		
小 1	みち	くさ	左の課題①②の文字以外のもので、ひらがな 2 文字のことば		
小 2	はる	ゆめ			
小 3	日光	文化	ひらがな 3 文字のことば		
小 4	大筆	開花	光る星		
小 5	上達	実行	大空のかなた		
小 6	家族	記録	七転び八起き		
中 1	息吹	信頼	共通課題	①	伝統的な技の継承（行書）
				②	初心忘るべからず（楷書）
中 2	誠実	泰然		③	努力は夢の実現のために さあ 走れ！（楷か行）
				④	ゆめをかなえる（かな・2ヶ所の連綿）
中 3	精進	感謝		⑤	吹きみだれる風（かな・2ヶ所の連綿）

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出品資格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

・会 期

- ・令和 8 年 2 月 5 日(木)～2 月 11 日(水・祝)

・会 場

- ・第 77 回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

・作品寸法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- ・マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

・出品料

- ・15,000 円
(1 人 1 点、表装料・返送料含む)

・出品手続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付します。
- ・必要な方はご請求ください。

・出品締切

- ・令和 7 年 10 月 20 日(月)
(学生展作品と同じ)

- ・詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月6日（月）

一、発表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 たけ（かいしよ）

〃 二年生 ちず（かいしよ）

〃 三年生 今日（かいしよ）

〃 四年生 父母（かいしよ）

〃 五年生 平等（かいしよ）

〃 六年生 追求（かいしよ）

中学校一年生 調和（楷書か行書）

〃 二年生 賛成（楷書か行書）

〃 三年生 勝敗（楷書か行書）

一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆
硬筆 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書（かいしよ）

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。（幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい）

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

（毛筆・硬筆共）

のりしろ		
神田 書道 太郎		
		
①	1013021200013	1 級
昇試 (10月6日締切)		
①	毛 筆	
神田 小 1		
書道 太郎		
1 級		
		
1013021200013		

○応募書類は9月下旬に11月号といっ

しよに、受験番号を記入した応募書

類と「昇段級試験用」バーコード出

品券を送付します。

○左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	しよどう	たろう
た け		
○○○○		
↑		
例 1001		
団体番号		
		

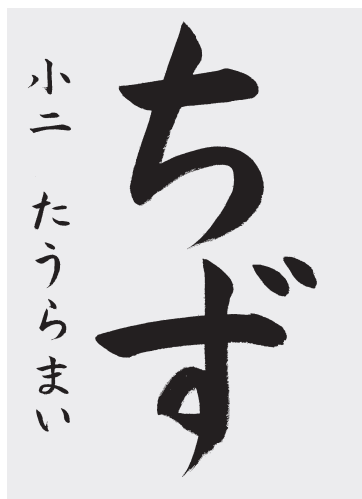
※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



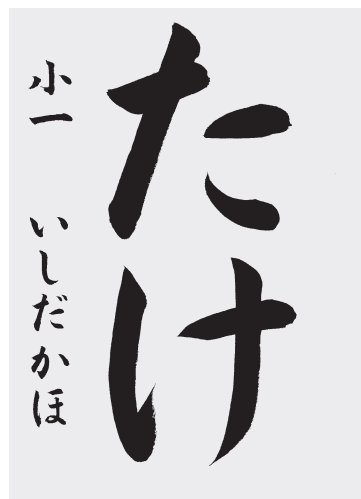
広瀬舟雲先生

小学 2 年



大平邑峰先生

小学 1 年



名越蒼竹先生

小学 6 年



大平邑峰先生

小学 5 年



広瀬舟雲先生

小学 4 年



名越蒼竹先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

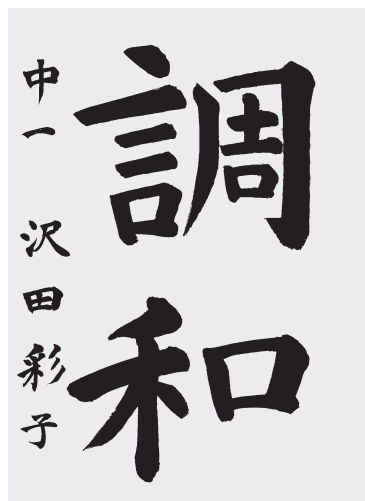
楷
書



小 竹 石 雲 先生



種 谷 萬 城 先生



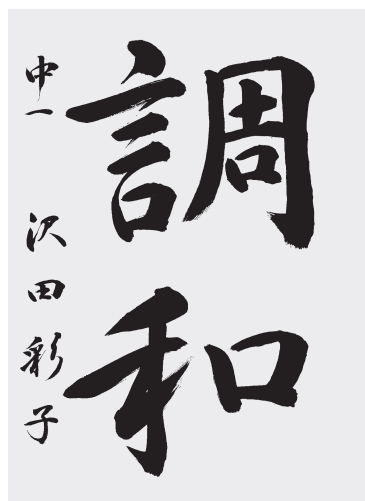
辻 元 大 雲 先生



小 竹 石 雲 先生



種 谷 萬 城 先生



辻 元 大 雲 先生

行
書

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 二、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 三、「空欄」。「」も正しく書く。

一、課題

小学 1 年

支 部 名					
段・級					
学 年					
名 前					
	た	わ			
	が	た			
	と	し			
	く	は			
	い				
	で				
	す。	う			

小学 2 年

支 部 名					
段・級					
学 年					
名 前					
	さ	月			
	ん	明			
	ぼ	か			
	し	り			
	ま	の			
	し	み			
	た。	ち			
		を			

小学 3 年

支 部 名					
段・級					
学 年					
名 前					
	を	ふ			
	か	し			
	し	ぎ			
	げ	に			
	ま	思			
	し	っ			
	た。	て			
		首			

小学 4 年

支 部 名					
段・級					
学 年					
名 前					
	し	を	水		
	み	取	辺		
	で	っ	で		
	す。	た	遊		
		り	ん		
		す	だ		
		る	り		
		の			
		が			
		楽			

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 二、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。
例「ふくい たくと」
- 三、支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 四、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

※10月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名		秋の彼岸のころ真っ赤な花を	咲かせるヒガンバナは、球根だけ	でふえる植物です。
段・級				
学 年	中一			
名 前	有本理加子			

支部名		型の詩歌です。	で生まれた伝統的な定	短歌と俳句は、日本
段・級				
学 年	六			
名 前	好村達矢			

支部名		この日の天気は、午	後から強い北風がふく	気配がした。
段・級				
学 年	五			
名 前	清原 星			

秋季昇段級試験
で硬筆の部を受験
される方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

ご注文は、専用
の払込取扱票にて
前納でお申込みく
ださい。

払込取扱票をお
持ちでない方は事
務所へご連絡くだ
さい。

支部名		秋の彼岸のころ真っ赤な花を	咲かせるヒガンバナは、球根だけ	でふえる植物です。
段・級				
学 年	中一			
名 前	有本理加子			

◎硬筆用紙は、学年別に 4 種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
② 2・3年生用 ④ 中 学 生 用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9 冊以下（1 冊100円+送料）					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	280 円	4	610 円	7	1,130 円
2	410	5	710	8	1,230
3	510	6	810	9	1,330
硬筆用紙 1 0 冊以上のご注文は、1.5割引+送料					
10～21		冊数×85円+430円			
硬筆用紙22冊以上のご注文は、1.5割引、送料無料					

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

※10冊から21冊までは、1.5割引+送料に変更させていただきます。

※22冊以上は、1.5割引き 送料無料でになります。

幼・1年

ら
さとうたろう

きく
小一 こんのりさ

2年

はこの
小二 田中ゆり

じもみ
小二 やまだなみ

3年

水玉
小三 内田美子

プラン
小三 山田洋

4年

考える
小四 高井和栄

風力
小四 岡山友二

5年

青空
小五 大山和男

里の秋
小五 田中小春

6年

庭園
小六 広田栄二

気配
小六 井崎愛

中学

有徳
中二 山川一子

秋の夜長
中二 小林美佳

いり
中三 木田律子

編集余録

○秋季昇段級試験の毛筆・硬筆のお手本を掲載しました。今年最後の昇段級試験です。段級昇格のチャンスです！一生懸命練習をして良い作品を仕上げてください。毎月の競書から、毛筆、硬筆ともに名前まで気持ちを書き込まずに丁寧に書いてください。また、硬筆の作品は、消しゴムを使わないように努力しましょう。皆さんの力作を期待しております。締め切りは10月6日です。

○今月のお手本「平安の三筆」とは、平安時代初期に活躍した能書家の、空海・嵯峨天皇・橘逸勢の三人のことをいいます。

空海（774～835）は平安時代の僧侶です。遣唐使として唐（中国）に渡り、密教や書を学びました。帰国後、真言宗という宗派を開き、高野山に金剛峯寺を創建しました。「弘法大師」の名で親しまれ、全国に様々な逸話が残っています。

嵯峨天皇（786～842）は平安時代初期の天皇です。詩文・書をよくし、当時の宮廷文化の中心となつて活躍しました。空海と親しく交流し、その書の影響を受けています。

橘逸勢（？～842）は平安時代の貴族です。空海らとともに遣唐使として唐に渡り書を学びました。書や文学の才能がとて豊かで、唐の人々から「橘秀才」と呼ばれていました。中国の書の影響を多大に受けた「平安の三筆」により、現代の日本における書道の基本が確立されました。

（悠輝）